

送信日:令和 7 年 11 月 20 日

第22回リハビリテーション研修会のご案内

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は当協会の事業運営につきまして、格別の高配を賜り厚く礼申し上げます。

さて、令和7年12月20日(土)、「**がん医療と地域リハビリテーションの架け橋：共生時代の連携強化を目指して**」をテーマに、第22回リハビリテーション研修会を開催致します。現在参加申込みを受け付けているところでございますが、まだ お席に余裕がございます。ご参加下さいますようご案内申し上げます。

記

〈日 時〉 令和7年12月20日(土) 受付 12 時 30 分～

〈場 所〉 西鉄イン福岡 アクロス福岡前 2階 大ホール

〈申込締切日〉 令和7年12月15日(月)

〈受講料〉 当日現金受付を行いますのでお釣りがないう
ご準備をお願い致します。お振り込みされる方は、
令和7年 12 月 10 日(水)までにお願いします。

令和7年9月19日

病院長 殿
医局長・医師・関係職員 殿
リハビリテーション部長 殿
医療関連室長 殿
看護部長 殿
栄養管理部長 殿
介護老人保健施設 施設長 殿

公益社団法人 福岡県病院協会
会 長 中 村 雅 史

第22回リハビリテーション研修会の開催について

秋涼の候、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

当協会の運営につきましては、かねてから格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、このたび「がん医療と地域リハビリテーションの架け橋：共生時代の連携強化を目指して」をテーマに標記研修会を下記のとおり開催することにいたしました。

つきましては、業務ご多忙の折とは存じますが、関係職員のご参加につき、特段のご配慮をいただきますようお願い申し上げます。

記

日 時 令和7年12月20日（土） 受付 12:30～

会 場 『西鉄イン福岡』2F 大ホール

福岡市中央区天神1丁目16番1号

<開催趣旨>

医療の進歩により、がんは「不治の病」から「共に生きる病」へと捉え方が変わり、治療中・治療後も地域で生活が続ける人が増えています。がんは2人に1人が経験する時代に入り、医療のみならず、就労や介護、再発不安などを含む生活全体を支える体制が求められています。こうした「がんとの共生社会」の実現には、地域全体での支援体制が不可欠であり、とくに生活期の支援においてリハビリテーション専門職の役割はますます重要になっています。本研修会では、がん医療と地域リハビリテーションの連携をテーマに、共生社会に向けた実践的な取り組みや課題を共有し、今後の支援体制のあり方について考えます。

対 象 者 医師、看護師、作業療法士、理学療法士、言語聴覚士、歯科衛生士、
管理栄養士、栄養士、その他関係職員等

参 加 料 会員病院 1人につき 3,000円（資料代500円含む）

会員外病院 1人につき 4,500円（資料代500円含む）

定 員 200名（先着順）

申込締切 令和7年12月3日（水） 延長→ 令和7年12月15日（月）

主 催 公益社団法人福岡県病院協会

後 援 (公社)福岡県介護支援専門員協会、(公社)福岡県看護協会、(公社)福岡県栄養士会、
(公社)福岡県理学療法士会、(公社)福岡県作業療法協会、(一社)福岡県歯科衛生士会、
(一社)福岡県言語聴覚士会、(一社)福岡県医療ソーシャルワーカー協会、(公社)福岡県薬剤師会

第22回リハビリテーション研修会 実施要項

受付・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・12:30～
開会挨拶・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・12:55～13:00

公益社団法人 福岡県病院協会担当理事
社会医療法人 弘恵会 ヨコクラ病院 院長 横倉義典

総合司会 福岡県病院協会リハビリテーション委員会副委員長
国際医療福祉大学 福岡保健医療学部
言語聴覚学科副学科長 准教授 大内田博文

基調講演・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・13:00～13:50

「がん共生時代のがん患者へのリハビリテーション医療
地域包括ケアにおけるそれぞれの役割 ―活動を育む―」

講師：社会医療法人雪の聖母会聖マリア病院
リハビリテーション科 診療部長 相良亜木子
座長：福岡県病院協会リハビリテーション委員会委員長
久留米大学リハビリテーションセンター センター長 教授 松瀬博夫

・・・・・・・・・・（ 休 憩 ）・・・・・・・・・・13:50～14:00

シンポジウム・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・14:00～16:00

「がんとの共生時代に求められる地域リハビリテーションの役割と実践」

座長：福岡県病院協会リハビリテーション委員会委員
国立病院機構福岡東医療センター 院長 中根博

(1) 「がん患者さんを支えるリハビリテーション～看護師の視点から～」

講師：国立病院機構福岡東医療センター
看護師長・がん専門看護師 土井晴代

(2) 「地域連携におけるがんリハビリテーション」

講師：久留米大学病院
リハビリテーション部 理学療法士 中村光希

(3) 「その人らしい生活を支援する地域リハビリテーション～作業療法士の視点から～」

講師：医療法人原三信病院
リハビリテーション科 作業療法士 黒木勝仁

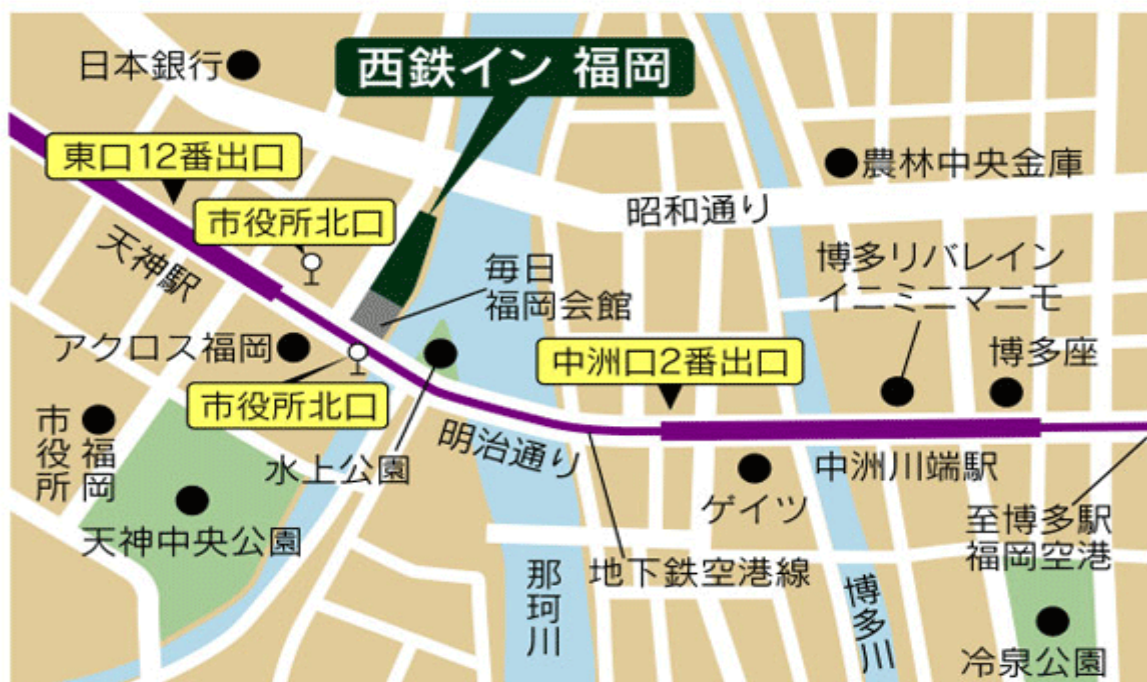
(4) 「がん患者と地域をつなぐ ～ソーシャルワーカーの視点から～」

講師：国立病院機構九州がんセンター
がん相談支援センター ソーシャルワーカー 松尾由佳

▶留意事項

- ①参加申込みは、福岡県病院協会ホームページ〈URL <http://www.f-kenbyou.jp>〉「研修情報」より参加申込みを受付します。
- ②「病院名/施設名」、「所在地」、「電話番号」、「担当者」、「職種」、「氏名」、「ふりがな」のご記入をお願いします。FAXでも受付しますので、別紙「参加申込書」に必要事項をご記入の上、事務局FAX(092-436-2313)へお申込下さい。
- ③受講通知は送付しておりません。
- ④受講料は令和7年12月10日(水)までにお振込み下さいますようお願いいたします。
郵便局に備えてある払込取扱票(青色印字用紙)よりお振込み下さい。
振込先 郵便振替 口座記号・番号 01740-7-11264
加入者名 公益社団法人福岡県病院協会
※通信欄には、第22回リハビリテーション研修会参加料、病院名/施設名、受講者氏名、金額、連絡先の記載をお願いします。
- ⑤振り込みが間に合わなかった方は、当日現金での受付も行いますのでお釣りがないようご準備をお願いします。
- ⑥駐車場には限りがございますので、公共交通機関のご利用をお勧めいたします。
- ⑦研修のお問い合わせは、福岡県病院協会事務局(Tel092-436-2312)へお願いします。

■会場案内：西鉄イン福岡 アクロス福岡前 福岡市中央区天神 1-16-1



- ・ アクセス：福岡空港・博多駅から地下鉄空港線「中洲川端駅」2番出口より徒歩約3分／地下鉄空港線「天神駅」東口12番出口より徒歩約3分
- ・ 駐車場：立体式駐車場 1500円／泊（先着順・高さ制限等あり、詳しくはお問い合わせください。Tel092-712-5858）
- ・ 最寄駅：中洲川端

第22回リハビリテーション研修会

参加申込書

日 時 令和7年12月20日(土) 受付 12:30～

会 場 西鉄イン福岡(アクロス福岡前) 2F 大ホール

申込書送信先: F A X 092-436-2313

令和 年 月 日

◎下記のとおり参加を申し込みます。

病院名/施設名			
所在地			
TEL		ご担当者	
FAX			
職種は右記から選択 してご記入下さい。	①理学療法士 ②作業療法士 ③言語聴覚士 ④看護師 ⑤介護福祉士 ⑥介護支援専門員 ⑦リハビリター ⑧歯科衛生士 ⑨管理栄養士・栄養士 ⑩事務 ⑪その他()		
No.	職種	氏名	ふりがな
1			
2			
3			
4			
5			

【問い合わせ先】

公益社団法人福岡県病院協会事務局 長沼

TEL:092-436-2312 FAX:092-436-2313 E-mail: info@f-kenbyou.jp